

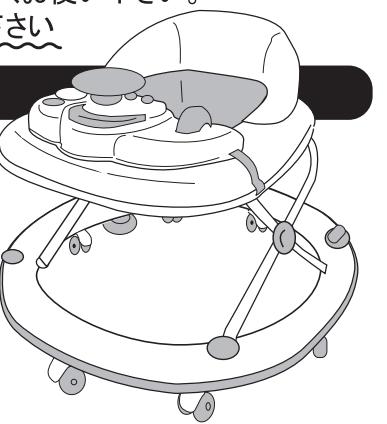
mimi キャラクター歩行器

取扱説明書 本製品をご使用の前に必ずこの取扱説明書をお読みの上、正しくお使い下さい。
又、本書は品質保証書も兼ねておりますので大切に保管して下さい

対象年齢 7ヶ月～15ヶ月
適応身長：80cm未満 耐荷重：15kg未満
つかまり立ちができるようになってから、一人歩きができるようになるまでが目安です。
2013.02

機能と特徴

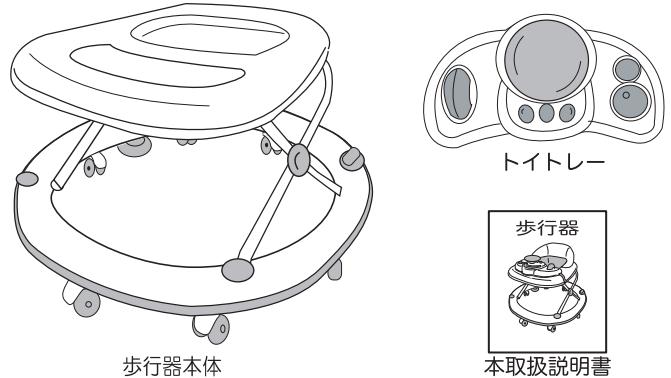
- お子様の成長に合わせて高さを3段階に調節出来ます。
- ワンタッチで折りたため、収納や持ち運びに便利です。(ロック機能付)
- ストッパー付なので歩行器を安全に停止状態を保つ事が出来ます。
- 手元でお遊びが出来るトイトレー付き。
- トイトレーやはずせばお食事テーブルになります。
- 消音キャスター仕様で走行音が静かで床に傷がつきにくくなっています。
- 壁や家具に傷がつきにくいソフトバンパーを装備。
- セーフティボタンを採用していますので高さ調節時の手の挟み込みを防止します。



梱包内容

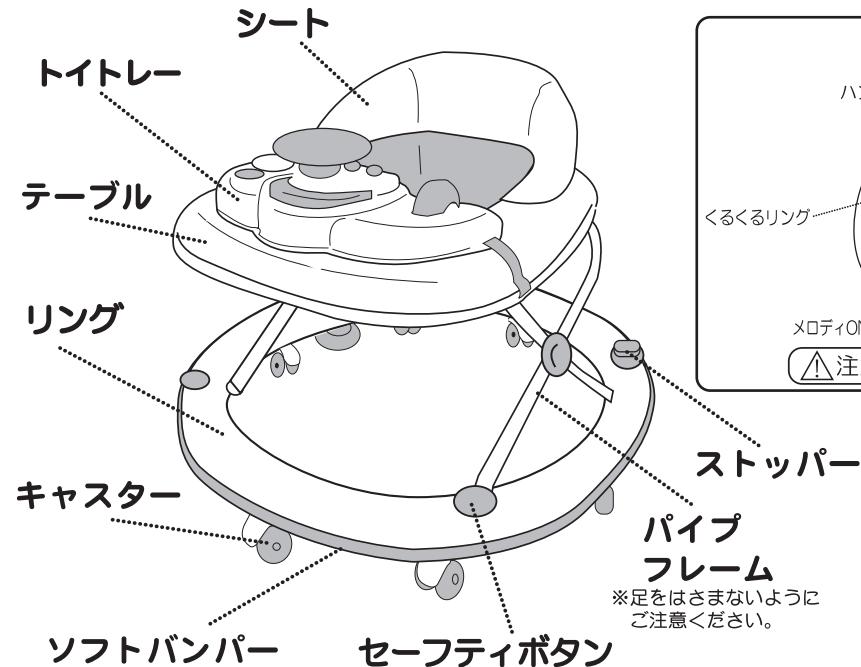
※開封したときに梱包内容をご確認下さい。 梱包内容とは別に必要な物

- 単三電池×2本(別売り)
- プラスドライバー

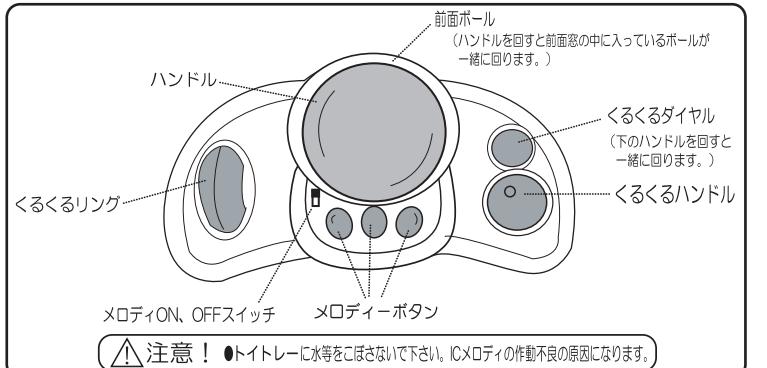


▲注意！お子さまが誤って口に入れたり飲み込まないようにご注意ください。

各部品の名前



トイトレーの各機能



▲注意！トイトレーに水等をこぼさないで下さい。ICメロディの作動不良の原因になります。

※改善のため予告なく仕様変更する事があります。

材質表示

シート	ポリエチレン
本体	ポリプロピレン スチール A B S . T P V
トイトレー	ポリプロピレン A B S . P S



MADE IN CHINA

mimi www.mimi.co.jp
エム・アンド・エム株式会社
本社 542-0072 大阪市中央区高津1丁目10番14
東京支店 114-0014 東京都北区田端6-3-4くすのきビル
商品に関するお問い合わせ先
エム・アンド・エム株式会社 お客様相談室
(フリーダイヤル)
0120-078815
受付時間：9:00～17:00 (土日、祝日を除く)
E-mail web@mimi.co.jp

使用上の注意

注意事項 (ご使用される前に必ずお読みください)



警告

必ずお読み下さい。取扱いを間違えると重大な事故につながりますので注意事項は必ずお守り下さい。

- 安全の為、保護者の目の届くところでご使用下さい。
 - お子様は思わぬ動作をすることがあります。お子様だけで遊びますと思わぬ事故の危険がありますので静止状態(ストッパー使用時)でも使用中は必ず保護者の方が付き添って下さい。
 - 保護者の方がそばを離れる時は歩行器からお子様をおろして下さい。
- 対象年齢以外のお子様及び大人の方は使用しないで下さい。
 - 7～15ヶ月、つかまり立ちが出来るようになってから、一人歩きが出来るようになるまで。適応身長：80cm未満、耐荷重：15kg未満
 - 対象年齢内であっても「シートからすり抜けてしまう」「歩行器から出てきてしまう」などのお子様は危険ですので使用しないで下さい。
- お子様を乗せた状態での高さ調節や折りたたみ操作は危険ですのでやめ下さい。
- 折りたたみ及び高さ調節はお子様をおろして保護者の方が行って下さい。
- 折りたたみの時に手や足などをはさまないようにご注意下さい。
- 使用中は、お子様の手の届く範囲に危険物、誤って飲み込んでしまう物などは置かないで下さい。
- キャスターが床を傷つける恐れがありますのでご注意下さい。
- 歩行器に二人以上同時に乗せたり、シートに立たせたり、テーブル及びリング(保護枠)の上に乗せるなどの危険な行為はしないで下さい。
- 1回の使用時間は20～30分が適当です。又、1日の使用時間は延べ2時間位が適当ですが、飽きて泣いた時や歩行器から出ようとする時などは、歩行器からおろして下さい。
- トイトレーに水等の水分をこぼさないようにご注意下さい。(ICメロディの作動不良の原因になります。)
- 高さ調節は、お子様の体型(身長、股下)によって正しく調節して下さい。(高さ調節方法参照)
正しく調節されないと「歩行器から赤ちゃんが飛び出してしまう」などとても危険です。
- 乾電池は種類の違うもの、古いものと新しいものを混ぜないでください。ニカド電池(充電式)は使用せず、アルカリ又はマンガン電池をご使用ください。
- 組立、各種操作、電池のセット等は必ず保護者の方が行って下さい。
- ご使用前に「安全点検」を必ず行って下さい。
 - ①破損、劣化をしている場所はないか
 - ②ネジがゆるんでないか
 - ③高さ調節用のロックがされているか
 - ④作動部分が確実に作動するか
 - ⑤シート、車輪、ストッパー、トイトレー等が確実に取付けられているか
- ※不具合等を発見した場合、ただちに使用を中止して販売店もしくは弊社までご相談下さい。

品質保証書

(ご使用される前に必ずお読みください。)

この度は、エム・アンド・エム製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
当社の製品は、良質の材料を使用し、責任ある加工、組立てをしておりますが
万一破損等があった時は無償修理させて頂きます。

1. 保証期間は、お買い上げの日より1年間です。

下記の欄にご記入の上、大切に保管してください。

2. 次事項の修理は、有償となります。

- A. 亂暴な取扱いや間違った使い方によるもの
- B. メッキや塗装の自然悪化
- C. 日本国外で使用されるもの
- D. 営業目的で使用されるもの
- E. 使用者の造作変更によるもの
- F. 天災、災害、事故などによるもの
- G. 修理に要する、運賃などの諸経費

お買い上げ年月日 年 月 日

お買い上げ店名

お求めの品名

お求めの品番

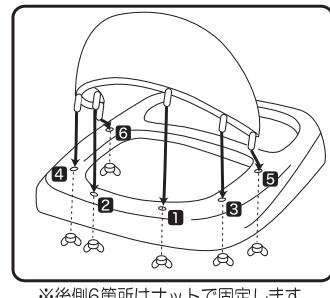
製品には、万全を期しておりますが万一不都合な点がございましたら右記までご連絡下さい。

This warranty is valid only in Japan

シートの取り付け方

- ①側部・後部(6カ所)はプラスチックナットで①～⑥の順に仮止めしてください(図-1)。
シートのプラスチックボルトは、生地の伸びを考慮し本体穴位置より間隔を狭く設定している為、穴に入りにくい場合があります。その際は生地を引っ張るようにして穴に差し込んでください。
- ②シートの前側3ヶ所のフックを本体の穴に差し込み下側へスライドして取り付けます(図-2)。
- ③本体裏側から前側3ヶ所のフックをシートフック固定パーツで固定してください(図-3)。
- ④手順①で仮止めしたプラスチックナットをしっかりと固定してください。

図-1



※後側6箇所はナットで固定します。

- 注意!**
- 各部分を確実に取り付けて下さい。
 - 使用前には、毎回確実に取り付けられているか確認して下さい。
 - お子さまが誤って口に入れたり飲み込まないようにご注意ください。

トイトレーレの取り付け方(電池の入れ方)

★トイトレーレの取り付け

- ①トイトレーレをテーブル上に位置を合わせ置きます。
- ②トイトレーレ両脇のベルトを(図-4)の様にテーブル両端へ引っ掛け下さい。

- △ 注意!**
- 取り付けの確認をご使用前に必ず行なって下さい。
 - トイトレーレを持って本体を持ち上げないで下さい。

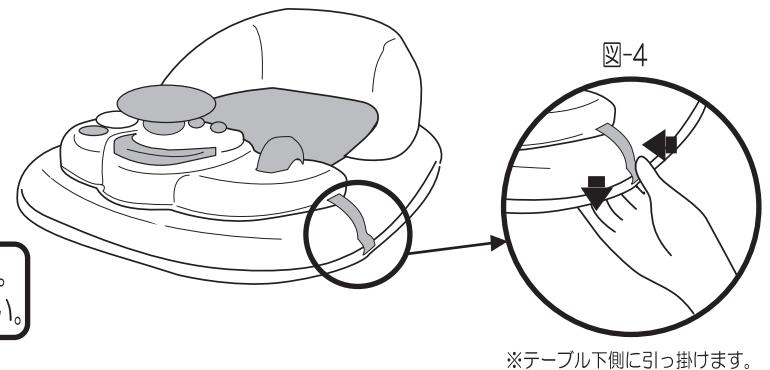


図-4

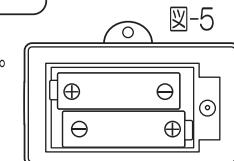
※テーブル下側に引っ掛けます。

★トイトレーレの電池の入れ方

必要な物

- 単三電池×2本(別売り)
- プラスドライバー

- ①トイトレーレ裏側中央の電池ボックスをプラスドライバーにて開きます。
- ②単三電池2本を(図-5)の通り+.-を間違えずに入れて下さい。
- ③電池ボックスのフタを閉め、ネジで確実に締めこんで下さい。



△注意!

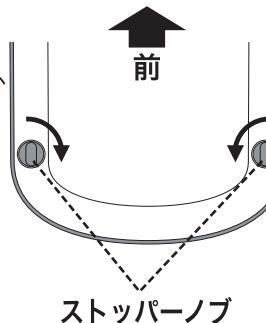
- 1.2Vの充電式電池は使用しないで下さい。
- 長期使用しない時は電池を抜いて下さい。
- 電池の出し入れは保護者の方が行って下さい。

ストッパーの使用方法

★ストッパーを下げる。(固定)

- ①リングの後側を少し持ち上げる。
- ②リング後方左右のストッパーノブを右側のストッパーノブは反時計回り、左側のストッパーノブは時計回りに押し込みながら90度回す。
- ③リングをおろす。

※この時確実にストッパーが下りているか必ず確認して下さい。

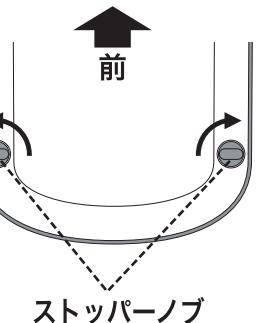


ストッパーノブ

★ストッパーを上げる。(解除)

- ①リングの後側を少し持ち上げる。
- ②リング後方左右のストッパーノブを右側のストッパーノブは時計回り、左側のストッパーノブは反時計回りに押し込みながら90度回す。
- ③リングをおろす。

※この時確実にストッパーが上がっているか必ず確認して下さい。



ストッパーノブ

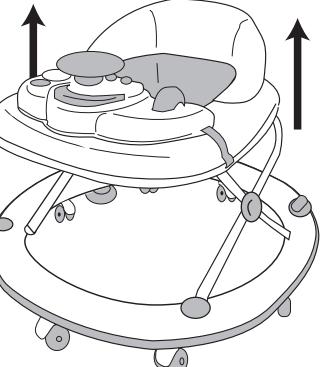
△注意!ストッパーが掛かった状態でも保護者の方が目を離されますととても危険です。目の届く範囲にてご使用下さい。

※体の大きなお子様や力の強いお子様は、ストッパーを掛けっていても歩行器自体を持ち上げてしまう為、ストッパーの意味を成さない場合があります。

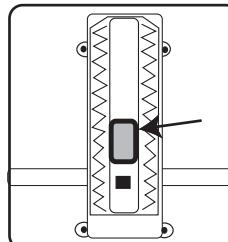
高さ調節方法

歩行器を高くする

- テーブル側面を持って上に上げて下さい。この時テーブル裏のロック(図-A)が解除状態になっているか確認して下さい。



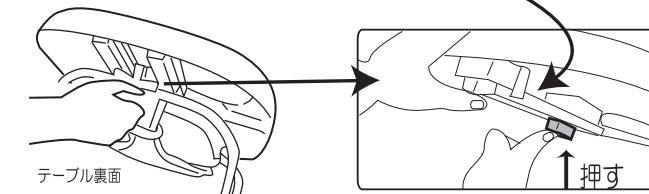
ロック解除(図-A)



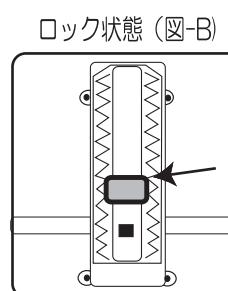
歩行器の高さを調節する／低くする

△高さ調節時の注意

テーブルとアジャスターの隙間に指を挟まない様に気を付けて下さい。



- ①テーブル裏面のロックを「解除状態」にします。(図-A)
- ②ロックノブを上側に押すと高さ調節が可能になりますので好みの位置で止めて下さい。(高さ調節3段階)
- ③高さが決まったら必ずロックノブを「ロック状態(図-B)」にして下さい。

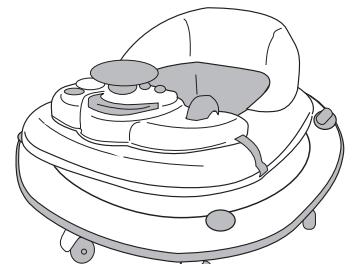
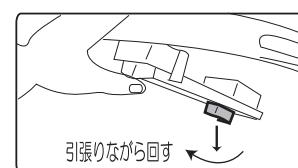


ポイント

※高さ調整の基準は、標準として赤ちゃんが楽な姿勢でかかとが床に付くくらいです。

※ロックは、ロックノブを下側に引張り90°横に回すと掛かります。

※ご使用時は、必ずロックを掛け下さい。

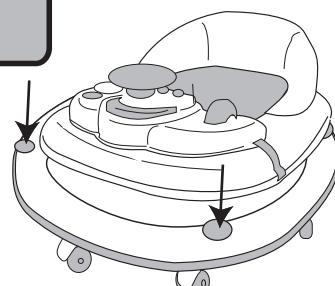


歩行器を完全に折りたたむ

セーフティボタン

この歩行器には、完全にたたむ際に手などが挟まれない様にするセーフティボタンが付いています。

- ①高さ調節で一番下まで低くします。(下がらなくなるまで)
- ②セーフティボタンを左右同時に押します。
- ③完全に折りたたまれます。



※セーフティボタンを左右同時に押す。

点検のお願い

- 安全の為、各部の点検をご使用前にその都度行って下さい。

- ①破損、劣化をしている場所はないか。②ネジがゆるんでないか。③高さ調節用のロックがされているか。④作動部分が確実に作動するか。⑤シート、車輪、ストッパー、トイトレーレ等が確実に取り付けられているか。

※不具合等を発見した場合、ただちに使用を中止して販売店もしくは弊社までご相談下さい。

お手入れの方法

プラスチック部分：薄めた中性洗剤やぬるま湯で拭いて下さい。

シート部分：薄めた中性洗剤やぬるま湯を固くしぼり汚れた場所だけを拭いて下さい。その後、影干しして下さい。

- 洗濯する場合は洗濯機を使用せず、手洗いしてください。
- シンナー、ベンジン等の薬品は使用しないでください。